島田賢平様

今ごろ御無沙汰いたしてをりますが御北堂
御事と存じます　さて毎度面倒なことをお願

加藤力蔵氏より依頼いたします
現在のところでは私の書きつけなるものは
大した評判なしく博士に文望をよろ
こばせたいと思ひます。
どうも変な所なことを持ち込む男とお
ぼしめされるかもしれぬが何卒御海容
御世話情を願ふ次第です
只今書地まで来たるまで北海道
又は帰宅ひます

十月九日

鶴見、花香花子
三上拝英

（出中所三十二）

牛込区中町三十

鶴見、奈川、鶴見
花香花子
三上拝英

十月九日

十八ノ二十　島田製紙所